

ふりがな 学校名	いしのまきしりついしのまきちゅうがつこう 石巻市立石巻中学校
-------------	-----------------------------------

校長名 新妻 牧雄

電話番号 0225(95)8321

I 学校の概要

1 学校・地域の特色

本校は石巻小学区と山下小学区からなり、石巻市役所をはじめとして行政上の諸施設と商店街が核となり、その周囲を住宅街が取り巻く市の中心部に位置している。創立60周年を記念して、平成19年度に和室が整備され、その和室を活用して礼法指導や伝統音楽、伝統芸能の継承をこれまで行ってきた。

2 学校の概要（平成20年5月1日現在）

	1年	2年	3年	特別	計
学級数	3	3	3	2	11
生徒数	82	111	101	2	296

II 研究の内容及び成果

1 研究主題

(1) 研究主題

我が国の伝統や文化を尊重する生徒を育成する指導の工夫

－総合的な学習の時間を中心とした体験活動を通して－

(2) 研究のねらい

本校はこれまで「自主」「自律」「品位」の3つの生徒心得を掲げ、特に自律、品位を高めるために礼法指導や音楽科の箏の授業体験、田代島獅子舞の伝統芸能の継承を行ってきた。しかし取り組む時間が限られるので継続した活動の必要性を強く感じていた。そこでこれまでの取り組みを総合的な学習の時間を中心に教育課程に位置付け、地域社会との連携を図りながら、我が国の伝統や文化を尊重する生徒を計画的に育成するための指導の在り方を確立していきたいと考えた。

1 研究の取組概要

(1) 取組の概要

教科	学年	内容	連携	取り組みの意図
総合的な学習	全学年	礼儀作法	地域の礼法指導者	礼儀作法の学習を通して生徒の静かに内省する心や人や物を大切にする心を育てる。
総合的な学習	全学年	伝統芸能獅子舞	地域の伝統芸能指導者	歴史や継承するにあたっての問題を理解させるとともに伝統芸能を守り、引き継いでいくとする心情を育てる。
音楽	2年	箏演奏家	地域の箏演奏家	伝統楽器の良さに気付き、道具を大切にする心や所作を学ばせる。

(2) 指導の実際

- ① 礼儀作法については外部講師を招聘し、年間10回の計画で体験を中心とした学習を行ってきた。
- ② 伝統芸能獅子舞は地域の獅子舞保存会の方々から直接指導を受けた。
- ③ 音楽科の箏演奏体験学習では、地域の箏の演奏家から2学年の学級毎1回の指導を受けた。

2 成果と課題

成果

- 体験学習を重ねる毎に学習についての興味関心が高まっていったことが振り返りカードから確認することができた。礼法のもつ思いやりの心についての理解が十分に図れた。

課題

- 体験学習の内容が多くなり、所作についての確実な定着は図られず、日常生活での実践については課題となつた。

III 指導事例

宮城県

石巻市立石巻中学校

教科	総合学習	学年	全学年	単元名	礼儀作法	
単元のねらい	日本人として日常生活の中で身に付けさせたい礼儀作法について体験的学習を通して学ばせる。またこの学習の中で生徒の静かに内省する心人や物を大切にする心、思いやりの心を育てる。					
取り扱う伝統文化	日常生活の中の礼儀作法					
単元の概要	日常生活の中で身に付けさせたい礼儀作法について、礼法の専門の指導者から10回の体験を通して学び、礼法の所作や基本となる心を知る。また日常生活に生かしていこうとする意欲の向上を図る。					
単元の指導計画	全10時間					
時間	主な学習内容、学習活動		教師の指導、取り組み体制（外部講師の活用）			
1	<ul style="list-style-type: none"> ・学習についてオリエンテーション ・礼儀の基本の心 ・礼儀の基本動作の体験学習 ・美しい立ち居振る舞いの体験学習 		<ul style="list-style-type: none"> ・校長、担当からの学習のねらいについての話 ・礼法講師から所作と基本の心について講話 ・講師とともに担任が所作について指導 ・担任のまとめの話 			
2	<ul style="list-style-type: none"> ・美しい礼の基本の心 ・美しい礼の基本動作の体験学習 (座礼、立礼) 		<ul style="list-style-type: none"> ・礼の基本の心について講話 ・礼の基本動作示範 ・講師とともに担任が指導 ・担任のまとめの話 			
3	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生の服装のマナー ・伝統文化としての着物のマナー ・制服の着こなしの確認 		<ul style="list-style-type: none"> ・服装と着物のマナーについて講話 ・着物を着ての所作の示範 ・担任のまとめの話 			
4	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉遣いのマナー ・時と場を考えた言葉遣い ・自己紹介と他者紹介の体験 		<ul style="list-style-type: none"> ・言葉遣いの基本の心について講話 ・言葉遣いのマナーについて講話 ・担任は体験時、ポイントを助言 ・担任のまとめの話 			
5	<ul style="list-style-type: none"> ・食事のマナー ・正しい箸使い ・箸置き作り体験 ・箸使い体験 		<ul style="list-style-type: none"> ・食事のマナーについて講話 ・正しい箸使いについて講話 ・講師とともに体験について担任が指導 ・担任のまとめの話 			
6	<ul style="list-style-type: none"> ・煎茶点前のもてなしの ・蓋付き茶碗を使ってのお茶の頂方 ・お菓子の頂方 ・お茶とお菓子の頂方体験 		<ul style="list-style-type: none"> ・もてなしの心について講話 ・お茶とお菓子の頂方示範 ・担任は講師とともに体験について指導 ・担任のまとめの話 			
7	<ul style="list-style-type: none"> ・賞状を受け取る時のマナ ・賞状受け取り体験 		<ul style="list-style-type: none"> ・賞状を受け取る時に持っていたい心について講話 ・賞状の受け取り示範 ・担任は講師とともに体験について指導 			
8	<ul style="list-style-type: none"> ・お盆と風呂敷の歴史 ・お盆の使い方体験 ・風呂敷の使い方体験 		<ul style="list-style-type: none"> ・お盆と風呂敷の歴史について講話 ・お盆とふろしきの使い方について示範 ・担任は講師とともに体験について指導 			
9	<ul style="list-style-type: none"> ・花束の受け渡し ・物の受け渡し方 ・花束の受け渡し体験 ・物の受け渡し体験 		<ul style="list-style-type: none"> ・物の受け渡しについて ・物の受け渡しについて示範 ・担任は講師とともに体験について指導 ・担任のまとめの話 			
10	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭での礼儀作法 ・戸の開閉、出入りについて体験 		<ul style="list-style-type: none"> ・家庭での礼儀作法について講話 ・家庭での礼儀作法について示範 ・担任は講師とともに体験について指導 ・担任のまとめの話 			

◎本事例による成果と課題

礼法学院の講師を活用しての体験学習は所作の学習だけでなく、講師による講話で礼法の基本の心の面に触れることができ、心と形の学習に有用であった。心を学ぶことでなぜそのように行うのかを理解し、納得して行動に移せるようになってきた。生活の中で周りの人々に対して、尊敬、感謝、思いやりの心をもって接することの大切さも理解できたようである。しかし体験の内容について種類を多く計画したために一つ一つの所作について深めることができず、日常生活での実践については課題となつた。